

長寿90歳 おめでとう

※承諾された方のみ写真及び
氏名を掲載しています

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が、大森美津子さん（大正13年2月15日・尾岱沼）、櫻井キエさん（大正13年3月3日・中西別）、船崎定吉さん（大正13年3月10日・西春別駅前）、臼杵萬さん（大正13年3月15日・別海）、高橋ちよのさん（大正13年3月15日・別海）、田村三和子さん（大正13年3月15日・別海）、高井ミエさん（大正13年3月19日・豊原）、庄司驍さん（大正13年3月20日・西春別）、西藤義行さん（大正13年3月24日・西春別）に贈られました。



大森美津子さん
(尾岱沼)



船崎 定吉さん
(西春別駅前)



臼杵 萬さん
(別海)



高橋ちよのさん
(別海)



田村三和子さん
(別海)



高井 ミエさん
(豊原)



庄司 驍さん
(西春別)



西藤 義行さん
(西春別)

誕生会訪問（真咲よう子演歌ミニコンサート）

2/21

清翠園
行事の誕生会に名古屋出身の演歌歌手「真咲よう子」さんが来園してくださいました。素晴らしい歌声に入居者の皆さんはとても感動し、中には涙を流されている方もおり、ミニコンサートは大盛況でした。



叙勲受章 栄誉を祝して

2/10

昭和55年から30年以上にわたって保護司を務め、地域の更生保護に尽力されました森田利行さんが瑞宝双光章を受章されました。

叙勲受章を祝して、町長から記念品を贈呈しました。



全道かるた大会で野付小・中チームがそろって優勝！

2/23

第17回北海道子どもかるた大会が札幌市で行われ、根室管内代表として別海町から小学生の部で1チーム、中学生の部で1チームが出場し、どちらも優勝という素晴らしい成績を残しました。



大会終了後、選手のみなさんが教育長を訪問し結果報告を行い、教育長からは選手の健闘を称え、労いの言葉がかけられました。

- 小学生の部（32チーム参加）優勝 竜神の翔
(富崎脩斗・加藤皇臣・井上侑大・奥田莉々加・高浪 凜)
- 中学生の部（32チーム参加）優勝 竜神の翼
(富崎翔太・濱松勇也・佐藤大和・尾形航輝・加藤留美奈)

森田利行氏の喜びのお言葉

地域にはもっと活躍している方がいらっしゃるのに、私がこのような章をいただき、恐縮に感じております。

罪を犯した若者が社会復帰できたのは、地域の方々が偏見の目を持たず、更生と就労に協力してくれたお陰です。私は、彼らの橋渡ししかしておりません。

この章は、これまで協力し支えてくださった地域の方々を代表していただいたものだと思っています。

【森田氏の主な功績】

昭和55年11月～現在 保護司
平成19年 2月～現在 標津地区保護司会副会長
平成16年 9月 法務大臣表彰受賞

鈴木和子氏 北海道教育実践表彰受賞

2/28

平成25年度北海道教育実践表彰伝達式が別海町役場で行われ、中西別幼稚園主任教諭の鈴木和子氏が北海道教育実践表彰を受賞されました。

鈴木氏は、永年にわたり、幼稚園教諭として子育て支援の取り組みの推進や教職員の保育の実践力を高める研修の充実など後進の育成に努めてきました。また、親子で取り組む行事の企画運営や園便りなどの家庭に向けた保育実践の公開、幼児期の教育相談の実施など、家庭や地域と連携した教育活動の充実に努め、その実践が高く評価され今回の受賞となりました。



工藤信芳氏が根室管内教育実践表彰受賞

2/26

平成25年度根室管内教育実践表彰伝達式が別海町役場で行われ、民謡・三味線の指導者である工藤信芳氏が根室管内教育実践表彰を受賞されました。

工藤氏は昭和51年以来、三味線・民謡の指導者として町内のみならず、管内各地においても文化団体の育成・支援に努めてこられました。また「根室管内民謡のつどい」等においても指導者・演奏者として中心的に携わり、鑑賞機会の充実や地域の芸術文化の振興に大きく貢献されています。

こうした永年にわたる優れた教育実践活動が高く評価され、今回の受賞となりました。



「相談室る一ぷ」が開設しました

3/1



障がいをもつ方が施設や作業所を利用する際のサービス計画の作成や提案、入所施設や病院から地域に移る際の支援などを行う「相談室る一ぷ」（カフェオーク別海宮舞町256番地建物内）が開設されました。

「相談室る一ぷ」では、障がいに係わる様々な相談に相談支援専門員が応じますので、お気軽にご相談ください。（利用料の自己負担はありません。）

<設置主体> 社会福祉法人 ベつかい柏の実会

<開設時間> 月～金 午前9時～午後5時（祝日、年末年始等は除く）
※上記時間外も電話にて受付

<電話・FAX> 0153-74-8117

<E-mail> loop-soudan@poem.ocn.ne.jp

寄付をいただきました

3/3

佐藤晃さん（別海町床丹）から寄付をいただきました。町政執行のための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

第8回牛乳パッケージイメージデザインコンクール

別海町消費者協会が、牛乳の消費拡大の一環として町内の小学生を対象に行っている牛乳パッケージイメージデザインコンクールに、今年度は291点の応募が寄せられました。審査の結果、次の6名の作品が入賞しました。

表彰式は協会役員が各学校を訪問して行い、別海町観光協会公式キャラクターの「別海りょうウシくん」もお祝いにかけつけ、表彰式後は児童と交流を深めていました。



【1年生】伊井 瑞貴（別海中央小）



【2年生】高橋 来明（別海中央小）



【3年生】武田 彩菜（野付小）



【4年生】廣保 いいな（上西春別小）



【5年生】林 つくし（上春別小）



【6年生】小島 風太（上春別小）

春の全国交通安全運動

4月6日(日)～15日(火)の10日間にわたり、春の全国交通安全運動が4つの重点項目を挙げて展開されます。

重点項目

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 自転車の安全利用の推進（特に、自転車安全利用五則の周知徹底）
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
4. 飲酒運転の根絶

また、交通事故死ゼロを目指す日として
4月10日(木)が設定されています。

防災交通課から

【自転車安全利用五則とは】

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
○飲酒運転・二人乗り・並進は禁止
○夜間はライトを点灯
○交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用
雪解けも進み、自転車による通勤・通学の時期も近づいて来ました。自転車安全利用五則をしっかりと理解し、安全・安心のまちづくりを目指しましょう。

問合せ／防災交通担当（内線2116・2117）

総合政策課から

べつかい協働のまちづくり補助金

町では、より良いまちを目指し活動する団体を支援することを目的に「べつかい協働のまちづくり補助金(公募型・一般型)」を設けています。詳しい内容については、町ホームページ、役場、各支所・連絡事務所、社会教育施設等に設置された募集要項をご覧ください。なお、一部応募期間が限られているものがありますので、ご注意ください。

対象となる事業の確認や不明な点等があれば、担当までお早めにご相談ください。

問合せ／まちづくり推進担当（内線2216）

受付期間 平成26年4月1日(火)から

財政課から

中春別ふれあいセンター(旧福祉館)が完成しました

昨年7月から改築工事を進めてきた中春別福祉館が本年1月に完成し、2月から利用を開始しました。

本施設は、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業に関する補助金を受け建設しております。なお、施設の完成に伴い、「中春別ふれあいセンター」と名称を変更し、住所が中春別東町50番地となりました。

問合せ／契約管財担当（内線2314・2315）

税関係の各種証明書の申請について

代理人の場合は「委任状」が必要となります

新年度となり、税に関する各種証明書が必要となるが多くなると思われますが、各種証明書の交付申請は、本人申請が原則であり「本人確認」が必要となります。（運転免許証、保険証などをご持参ください。）

また、代理人が申請する場合には、「委任状」が必要であり、委任状と代理人の本人確認ができるものをご持参ください。（委任状様式は、役場税務課、各支所にあり、町ホームページからダウンロードすることも可能です。）本人確認及び委任の事実が確認できない場合、証明書を交付できないこともありますので、ご注意ください。

なお、平成26年度（平成25年分）町・道民税の所得・課税証明の交付時期は次のとおりです。

- 納付書または口座振替により納付する方
 - 年金からの引き落としにより納める方
 - 給料からの引き落としにより納める方
- 6月13日頃（納税通知書を発送した日以降）
5月9日頃（特別徴収税額の通知書を発送した日以降）

問合せ／課税担当（内線1111～1114）

税務課から

＜委任状の記載例＞

私は、別海花子(昭和 年 月 日生)
【代理人氏名、生年月日】に△△△証明書
(所得証明書などの)交付申請・受領につ
いての権限を委任します。

平成 年 月 日

委 任 者
住 所 野付郡別海町〇〇 番地
氏 名 別 海 太 郎 印
生年月日 年 月 日生